

6月 11日～15日 「現場の状況を把握して仕事をしていきたい」



市職員から水準器の使い方を教わる国家公務員の3人（左から原さん、高井さん、加藤さん）

国家公務員地方自治体実地体験
六月十一日から十五日までの五日間、国家公務員の初任行政研修として、金融庁の高井千津子さん、農林水産省の加藤靖之さん、国土交通省の原佳大さんの三人が、当市で実地体験を行いました。
研修生は、児童クラブ業務や、道路の補修作業、消防署における訓練の体験のほか、市民窓口課でお客様を直接対応するなどして、地方自治の現場を肌で体験しました。
研修の最後に市職員と意見交換を行ない、「住民一人一人にそれぞれ事情があり、考え方があることを知った。国や市など立場によって見方は変わると思うが、常にいろいろな立場から物事を見、考えられるようになりたい。」と話していました。

税務署職員を招き租税教室を開催

6月 21日



国税庁のホームページからe-Taxを閲覧

株式の課税の仕組みを講習
六月二十一日、あじさい館で、霞ヶ浦公民館市民ふれあい学校として租税教室「株式と税」を開催しました。同教室は、税の重要性を理解してもらおうと土浦税務署の協力で実施したものです。
参加者は、講師の土浦税務署資産税部門職員から、一般の口座と特定口座では申告の仕方が違うことなど、基本から専門分野まで幅広い説明を受けました。さらに、実際に国税庁のホームページを閲覧し、申告や納税がパソコンで行なえるe-Tax（国税電子申告・納税システム）の使い方を教わりました。
参加した男性は、「株についてそれなりに理解していたつもりですが、講義は、あらためて参考になりました。」と話していました。

6月 30日 おもしろ理科先生のびっくりシャボン玉



▲たくさんの細いストローから出てきたシャボン玉

三世代による「ふれあい交流会」
六月三十日、新治児童館で「ふれあい交流会」が開催されました。世代間、異年齢の交流を図ることを目的に行なわれたもので、多くの子どもと父兄の方が参加しました。
この日は、県南生涯学習センターから、「おもしろ理科先生」を招き、色々な形のシャボン玉の実演が行なわれ、子どもたちは大喜び。また、その後は、輪投げ、ボウリングなどをして楽しみながら地域の人たちと交流しました。



最重量 優勝



萩原雅仁くん（下稲吉小6年）宏さん
「家で数えたらちょうど100匹でした！優勝できたのは、チームワークが良かったから。魚は、家族の分を残して親戚や近所に配りました。塩焼きがおいしかったです！」

大物 教育長賞



郡司渉くん（下稲吉小2年）
「つりは初めてで期待していなかったのに、こんなに大きいのがつれてびっくりしました。糸をたらした場所が良かったんだと思います。塩焼きにして食べたけど、自分でつった魚だったので、とってもおいしかったです！」

成績	
優勝	15.0 kg 萩原雅仁・宏 組（下稲吉小）
準優勝	12.9 kg 松井ちひろ・さとみ・忠 組（下稲吉小）
第3位	12.4 kg 君山梨乃・延之 組（七会小）
第4位	10.3 kg 鈴木達朗・奨以 組（新治小）
第5位	9.5 kg 坂 将太・弘 組（七会小）
教育長賞（大物賞）	40 cm 郡司渉（下稲吉小） 【敬称略】

親子が自然と親しんだ日
ニジマス 1.5時間で100匹
共催
市子ども会育成連合会
市教育委員会
青少年育成
かすみがうら市民会議
6月 2日

六月二日、上佐谷小学校の裏手の雪入川で、「親子つり大会」が行なわれました。当日は、三百八十六人の親子が、雪入川に放流されたニジマス約四千四百匹を釣りにつかみ取りして楽しみました。大会は、毎年大盛況で、近隣の釣具屋では、「親子つり大会」用の釣具セットが販売されるほどの人気になっています。